

 <p>昭和46年開校 平成25年CS指定</p>	<h1>野火止小だより</h1> <p>学校地域教育目標 考え学ぶ子 仲よくする子 たくましい子 地域を愛する子</p> <p>野火止小は保護者や地域と共にあるコミュニティ・スクールです</p>	<p>めざす学校像 -全ての児童が確実に伸びる学校-</p> <p>11月号 令和7年10月31日 新座市立野火止小学校 児童数 543名・学級数 21学級 住所 新座市野火止 4-9-1 TEL 048-477-1211</p>	
--	---	---	---

霜月 学びに向かう力をのばすことで

校長 丹代 円

10月29日(水)のお話朝会から

児童と共に視聴したユニセフの動画のタイトルは「戦争が子どもたちからうばったものは…」というものでした。2分程度の動画です。テロップで表示される文を紹介します。

<p>パレスチナ ガザ地区 戦争が子どもたちからうばったものは… カウサちゃん 9才</p> <p>わたしの名前はカウサ いま9才 ガザの北の方に住んでいたの ひなん場所を5回もうつったの はやく戦争がおわって おうちに帰りたい おなかいっぱい食べたい いまはねる時も 起きた時も おなかかすいているの お洋服も買いたい 安全にくらいたい</p> <p>ゼイン 8才 ジーナ 5才</p> <p>ぼくは学校で優等生だったよ でもばくげきで学校がこわされて もう通えなくなっちゃった とてもかなしかった</p> <p>せいふくも買わなかったの… ようちえんで習ったことも もうわすれちゃった 戦争のせいで いまは勉強できるところもないの</p> <p>学校にもどって また友だちに会いたいな</p> <p>こなごなになった学校を見るのはつらいよ 前みたいに みんなであそびたい</p>

これまでのお話朝会の中で、「子どもの人権条約」について取り上げたことがあります。朝会の中では次のように伝えました。

これまで「子どもの人権条約」について学んだことのある皆さんですから、この動画で奪われているものが何か、分かるとおもいます。朝会では、社会をより良くするための力をつけることについてお話したこともありました。この動画について考えると、この状況にある人たちの

生活をより良くするためにどんなことができるかと考えることができるでしょう。また、この状況を作り出さないために自分たちにはどんなことができるのかを考えることもできるでしょう。国や社会を変えるということは大きなこと過ぎてどうすればよいのか分からなくなることがあるかもしれません。しかし、直接国や社会のことを考えるのではなく、自分の身近なところから考えることで、国や社会のことにつながっていくこともあります。まずは身のまわりのこと、自分のクラスの中のことについて考えてみることもできます。クラスの友だち一人ひとりを、自分は大切にしているでしょうか。自分もまわりの一人ひとりも大切にすることが、国や社会をより良くすることにつながるかもしれません。

自分に何ができるのか、自分はどうしたいかを考えることができる力を、学校教育を通して育む必要があります。学校でする学習は、あらかじめ学ぶ内容や取り組む活動が決められており、自分が学びたいことを学んでいるわけではないことが多くあります。自己選択をしながら行う学習についても自分のテーマを決め、調べたことを発表するといった活動になることがほとんどでした。自分で学ぶ内容や方法を選択するだけでなく、今学んでいることをもとにこれから自分はどうしたいのか、何をしていきたいのかを考え取り組んでいく学習に、総合的な学習や各教科を変革することで、学びに向かう力を高めていく必要があります。

先日の運動会では6年生を中心に高学年がしっかりと学校を支えていました。また、PTAの皆さんや地域の皆さんにも運営を支えていただきました。有り難うございました！周囲への感謝を忘れずに、児童がお互いの良さを認め合い、みんなの笑顔が輝く学校づくりをこれからも進めてまいります。

